# **News Release**

日本工営株式会社 2023年5月8日

# 物流 MaaS の実現に向けた研究開発・実証プロジェクト (見える化・自動荷役等による輸配送効率化)を公募 ~データの連携×物流機能の自動化で最適物流の実現を目指す~

日本工営株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:新屋浩明)は、経済産業省の令和 5 年度「無人自動運転等の CASE<sup>\*1</sup> 対応に向けた実証・支援事業(無人自動運転等の先進 MaaS 実装加速化のための総合的な調査検討・調整プロジェクト)」に採択されました。令和 5 年度の本事業テーマ「見える化・混載による輸配送効率化」に関連する実証実験を行うプロジェクト実施者を募集します。

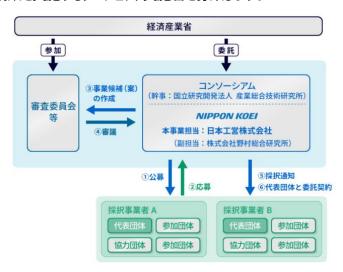
\*\*1 クルマを IoT(あらゆるモノがインターネットにつながる仕組み)端末と位置づけてデジタル化・電動化を推進し、自動車産業を製造業からモビリティ(移動)産業へ変革させる動きの総称。C=Connected、A=Autonomous、S=Shared & Service、E=Electric

日本国内の運輸部門における CO2 排出量の約 4 割を占める貨物自動車分野においては、カーボンニュートラル、慢性的な需要過多・人手不足、デジタル化、100 年に一度と言われる CASE など、その事業環境の大きな変化の中で、新たな技術も活用しながら、様々な課題へと対応することが求められています。

そうした状況を踏まえ、経済産業省において、荷主・運送事業者・車両の物流・商流のデータ連携と、物流機能の自動化により最適物流を実現し、社会課題解決や物流の付加価値向上を目指していく「物流 MaaS」の実現像が令和2年4月にとりまとめられました。また、この物流 MaaS の実現像の達成に向けて、同年度より「①トラックデータ連携の仕組みの確立」「②見える化・混載による輸配送効率化」「③電動商用車活用・エネルギーマネジメントに係る検証<sup>※2</sup>」の3つのテーマで、実証事業などの取り組みを推進されてきたところです。

※2 ③については、令和3年度末にて事業終了

本事業では、経済産業省のこれまでの実証事業などの成果を踏まえ、自動荷役や共同輸送の実装を目指し、架装・積荷情報の取得方法・取得情報の高度化や荷役自動化の技術実証範囲の拡大、データ連携の実現に向けた必要情報の整理及び連携基盤の構築を実施するプロジェクト実施者を募集します。



事業の実施・審査体制

#### 1. 事業目的

本事業は、物流業界の抱える課題解決に向けた取り組みを推進します。

# 2. 公募概要

様々な物流課題への対応が迫られている商用車業界において、荷主や物流事業者と連携して新しいモビリティサービスの実装を目指し、本事業のテーマである「②見える化・混載による輸配送効率化」に関連する実証実験を実施するプロジェクト実施者を募集します。

#### (1) 事業概要

架装・積荷情報の取得方法の確立、パレットレベルの自動荷役や連結トラックの実装に向けた課題を踏まえ、自動荷役や共同輸送の実装を目指し、架装・積荷情報の取得方法・取得情報の高度化や荷役自動化の技術実証範囲の拡大、データ連携の実現に向けた必要情報の整理及び連携基盤の構築を実施していきます。

### <想定実施内容>

・架装・積荷情報の取得:

貨物・車両・ドライバーの可視化に向けた、架装・積荷情報の取得方法や取得情報の高度化等

・荷役の自動化:

トラックへの荷役自動化に向けた技術実証、共同輸送の拡大等

・見える化・自動荷役等を実現する為の関係者間の情報連携: 自動運転実現下による自動荷役・人機協調荷役の実現に向けた、データ共有基盤の整備等

## (2) 公募案内

詳細は、以下の特設サイトからご確認ください。プロジェクト実施者の公募、実施要領・公募書類、公募説明会、 公募の受付期間等について掲載しています。

また、公募書類の様式は、以下特設サイトの【事業者の公募】からダウンロードできますので、公募要領をご確認の上、ご利用ください。

- ▼物流 MaaS の実現に向けた研究開発・実証事業(見える化・自動荷役等による輸配送効率化) 特設サイト <a href="https://maas-logistics-koubo2023.jp/">https://maas-logistics-koubo2023.jp/</a>
- ▼令和2年4月にとりまとめた物流 MaaS の実現像やこれまでの物流 MaaS 推進検討会における議論内容 https://www.meti.go.jp/policy/mono\_info\_service/mono/automobile/automated-driving.html

### ▼お問い合わせ先

公募に関するお問い合わせ先

E-mail: ml-mobichalle@dx.n-koei.co.jp

本件に関する報道関係のお問い合わせ先

日本工営株式会社 コーポレートコミュニケーション室